

鱒塚山山系災害復旧事業 (宮崎森林管理署、宮崎南部森林管理署管内)

平成17年9月九州地方を襲った台風14号は、九州地方に甚大な被害をもたらしました。特に宮崎県下では総雨量1,000mmを超える集中豪雨により土石流や地すべり、がけ崩れなどの土砂災害は宮崎県内で139箇所発生し、尊い生命が失われました。

このような中、宮崎市の南西部に位置する鱒塚山系では、大規模な山腹崩壊が発生し、下流の公共施設等に多大な被害をもたらしました。

台風襲来により地すべり性崩壊が発生し国道の橋梁も破壊 (宮崎南部森林管理署管内)
(被災直後) 日南市新村 (復旧直後)



崩壊土砂による送電線鉄塔の転倒及び公園等の埋没 (宮崎南部森林管理署管内)
(被災直後) 日南市板谷 (復旧直後)



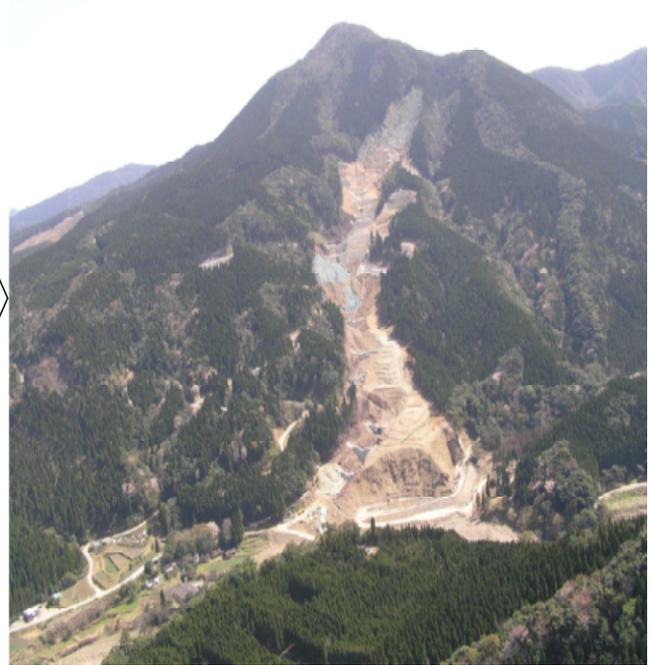
台風の襲来により大規模な山腹崩壊が発生し、大量の崩壊土砂が流出して保養施設や県道等に大きな被害を与えました。

(宮崎森林管理署管内)

(被災直後)

宮崎市田野町右支川

(復旧直後)



上流の不安定土砂の二次移動防止と溪岸の浸食防止や溪床勾配の緩和を図るため、階段状に設置した谷止工群

宮崎市田野町鱈塚川

